

## ◆住民アンケート調査の実施概要

### ■ 住民アンケート調査の実施方針

市民の公共交通へのニーズを把握するため、根室市に居住する3,000世帯に対して、各世帯に2票配布し、住民アンケート調査を実施する。

また、調査結果を活用して、市民の現状の公共交通に対する意識や利用する上でのニーズ・課題を定量的に把握し、各種施策の有効性について検討する。

### ■ 住民アンケート調査の実施方法

調査対象	根室市民3,000世帯を対象。 世帯ごとに2票ずつ配布
アンケート票 配布時期	令和4年10月中旬～10月下旬頃
調査方法	アンケート票2部を同梱した封筒を対象世帯に郵送配布し、 郵送にて回収を行う。
設問項目	回答者属性、買物・通院・私用時の交通行動、外出行動、バスの満足度、 予約運行型バスについて
アウトプット	市民の生活交通に係る移動実態や現状の公共交通に対する意識、予約運行型 バスに対する意向など、地域公共交通への住民のニーズ及び各種施策効果を 定量的に把握する。

## ◆住民アンケート調査

### ■ 住民アンケート調査の設問項目及び意図

設問項目	設問の意図
<b>■ 回答者の属性について（問1～2）</b> （性別、年齢、職業、居住地区、運転免許・自動車保有の有無、外出頻度、外出時に困っていること等）	各種設問項目でクロス集計を行い、各属性の傾向把握に活用する。 ⇒年齢別・地区別の交通手段等を把握
<b>■ 買い物、通院時の交通行動について（問3-1、3-2）</b> （交通手段、行先、目的地への到着時間、行動頻度）	市民の生活行動を把握することで、将来的なバス交通のあり方（既存路線と新たな路線の連携、バス網充実の必要性など）及び運行時間、便数等の具体的な運行計画の立案に活用する。
<b>■ 私用交通について（問3-3）</b> （外出頻度、移動で困っていること、行先、交通手段）	買い物・通院目的以外の日常的な交通行動を把握するとともに、外出時に困っていることや公共交通の充実による外出頻度の変化を分析し、根室市における公共交通のあり方の検討に活用する。
<b>■ バスの満足度について（問4）</b> （バス路線別の利用頻度、満足度：運賃、運行頻度、所要時間など）	各路線バスの利用頻度と満足度を調査することにより、各方面別の課題やニーズをとらえて、各方面別の路線再編や効率化の検討に活用する。
<b>■ 予約運行型バスについて（問5）</b> （利用意向、利用目的、支払い金額）	路線バスを予約運行型に変更した場合の利用者の動向や利用意向、想定される金額設定について調査することにより、各路線の再編による予約運行の妥当性や変更の可能性について分析する。